

第21回 しずおか川自慢大賞

日時：令和6年2月10日（土）
13：00～16：30

場所：MIRAIE リアン コミュニティホール七間町
1F ホール

主催 しずおか川自慢大賞実行委員会
しずおか流域ネットワーク

協力 静岡県河川協会
昭和設計株式会社

開催にあたり

昔、川の流域に文明が栄えました。世界4大文明の発祥の地…黄河、インダス川、チグリス・ユーフラテス川、ナイル川に思いをはせ、そして身近な川を見直してみると、川はずっと昔から私たちと密接な関わりがあったことに気づきます。人は流域で暮らしを営みました。川の恵みの様々を享受し、喜び、またある時は川の力に圧倒され、打ちひしがれ、その力に打ち勝とうとし … 喜怒哀楽すべてが、人と川の間にあります。「しずおか川自慢大賞」に集う人たちは、川との喜怒哀楽を積極的に受け止めている人たちでしょう。

この集いは、21回目を迎えます。今年は10組の川に遊び川を学ぶ子どもたちや、川に取り組むおとなたちが集います。

より広く思いを伝え、お互いを知り合う場です。はじめての人も再会する人もいます。お互いを知ることで、より深い思いが育まれてくるのだと信じています。場の運営も、川に遊び、学び、取り組む人たちが、実行委員会を作っておこなっています。さあ、みんなで「第21回しずおか川自慢大賞」を、楽しみましょう。

令和6年2月10日

しずおか川自慢大賞 実行委員会
会 長 長橋 孝行

「しずおか川自慢大賞」これまでの歩み

- 第1回 平成13年10月27日 参加数 14
大賞：レル・オンジュ 「吉田川・軍田ヶ谷川の自然観察」
- 第2回 平成14年10月26日 参加数 18
大賞：富士市立今泉小学校4年生 「ぼくらの友だち田宿川」
- 第3回 平成16年1月17日 参加数 22
大賞：大井川みずがきネットワーク 「大井川みずがき倶楽部」
- 第4回 平成17年1月29日 参加数 15
大賞：静岡みずがき倶楽部 「こんなに育ちました」
- 第5回 平成18年2月25日 参加数 18
大賞：焼津水産高校2年 成島弘国「菟田川カワバタモロコの保護活動」
- 第6回 平成19年2月18日 参加数 14
大賞：大井川町立大井川南小学校 「すごいぞ土合川！」
- 第7回 平成20年2月16日 参加数 16
大賞：大井川町立大井川南小学校 「大好き、大井川！」
- 第8回 平成21年2月21日 参加数 14
大賞：静岡県立静岡農業高等学校 「安倍川水系の恵み ワサビを守る」
- 第9回 平成22年2月20日 参加数 12
大賞：焼津水産高等学校「トラフグの種苗生産、放流による地域への貢献」
- 第10回 平成23年2月26日 参加数 13
大賞：佐鳴湖の環境を考える会「佐鳴湖自慢」
- 第11回 平成24年2月25日 参加数 13
大賞：袋井市立今井小学校「太田川たんけんたい」
- 第12回 平成25年2月24日 参加数 13
大賞：静岡市立西奈南小学校 学校応援団父親楽校「長尾川★せいそう隊」
- 第13回 平成26年2月22日 参加数 12
大賞：みずがき倶楽部 「子ガメとみずがきの不思議な冒険」
- 第14回 平成27年2月22日 参加数 8
大賞：坂口谷川 花と芝生を守る会「坂口谷川の環境美化活動」
- 第15回 平成28年1月30日 参加数 9
大賞：牧之原市立勝間田小学校「勝間田大好きたんけん隊」
- 第16回 平成29年2月18日 参加数 9 + 2 (交流枠)
大賞：みずがき倶楽部「少年の原体験が世界を変える」
- 第17回 平成30年2月17日 参加数 9 + 1 (交流枠)
大賞：いはらの川再生PJ会
「いはらの川再生プロジェクト～ふるさとのニホンウナギを救え！
庵原から日本、そして世界へ！」
- 第18回 平成31年2月2日 参加数 9 + 1 (交流枠)
大賞：昆虫食倶楽部「とって食べる」
- 第19回 令和2年2月22日 参加数 8 + 1 (特別告知)
大賞：静岡北高等学校 科学部水質班「水と石ころで作る未来のエネルギー」
- 第20回 令和5年2月11日 参加数 9 + 1 (特別賞)
大賞：カチカチ鳥 「集まれ！飛びたて！カチカチ鳥にな～あれっ！」

1 川自慢大賞の基本姿勢

- ・ 県内各地でさまざまな活動をしている団体や個人を知り、お互いの活動にエールを送り、たたえあい、今後の活動の励みとする。
- ・ 今一度、静岡の川や水辺の良さを見つめなおそう！

- 第10回までは、選考委員や会場の方々による話し合いによって、多くの賛同を得た活動を「大賞」としてきました。あえて大賞を選考した目的は、大賞の選考の過程を通して各活動の内容を浮き彫りにし、広く多くの方々にその活動のすばらしさを伝えるためのものでした。しかし、実際には、主に大賞を取れなかった団体や個人には落胆の気持ちがありました。
- そのため、本来「どの活動にもエールを送り、更なる躍進を目指してもらいたい。また、この会場に集ってくれたみんなの交流の場であってほしい」という趣旨がなかなか理解されない結果になることもありました。
- 第11回（2011年2月開催）から、本来の趣旨をより理解していただくために、キャッチコピーを一新。「川のおもしろさ再発見、仲間の楽しさ大発見！！」としました。
- 前回の第15回から、第14回から用いている「イイね！」を入れたフレーズを採用。「イイね！その川 川でつながる地域の元気!! もっと×2 川で遊ぼう！」とし、活動の良さを認め合い、川（水辺）つながりで地域・みんなの元気を引き出しますことを、川自慢の取り組みの大きな目的であることを表現しました。
- 川自慢大賞の進行には、交流をはかる時間（交流タイム）を設けています。6分間の発表では伝えきれない素敵な活動に改めてスポットをあて、内容や話題を掘り下げるものです。今回は、今回は、みんなで仲間の活動の良いところをほめたたえ合い、交流をはかりたいと思います。
- 川自慢に参加してくれる方々は、お子さんから大人まで幅広い年代です。元気な子どもたちの活動には、「長沢賞」、子どもの元気に負けないぞという大人の活動には「ふるがき賞」＝昔、水で遊んでいたがき（やんちゃな子どもの愛称）だったでしょう…。初めて川自慢に参加してくれた団体（ニューフレンズ）のなかから、「新人賞」を贈ります。（贈り先は、アドバイザーにて決めます。）
- 「長澤賞」とは、これまでのしずおか川自慢大賞に多大な協力をいただきくとともに、子どもたちへ川とのふれあいの大切さを伝えつづけ、他界された長澤友香先生の思いを次世代に伝えるために第18回から命名した賞です。
- 「大賞」は会場にいる人全員で「いいね！投票」を行って決めます。全員3票持って、色の違う3つの票はそれぞれ“発表や取り組みの内容がよかった！”、“新しい発見があった！勉強になった！”、“一緒に活動してみたい、参加してみたい”のテーマで、「私はこの活動の応援団になりますよ～」という気持ちの表明として投票してもらいます。
 - 「応援団が一番多く集めましたでしょう」＝「大賞」ということになります。
- しずおか川自慢大賞は、今回も、当日、WEBによるライブ配信を行います。

第21回しずおか川自慢大賞 日程（令和6年2月10日）

会場：MIRAIE リアン コミュニティホール七間町 1F ホール

時間	内容
12:30	開場・受付（1Fホール 入口）
13:00	開会 アイスブレイク 主催者あいさつ
13:05 ～13:20	オリエンテーション（本日のスケジュール、趣旨、選考方法の説明等）
13:20 ～14:10	発表1（5団体:発表6分・質疑応答3分・片付け1分） ※発表時間厳守
14:10 ～14:20	休憩（※換気を十分にする。）
14:20 ～15:10	発表2（5団体:発表6分・質疑応答3分・片付け1分） ※発表時間厳守
15:10 ～15:20	休憩（※換気を十分にする。）
15:20 ～15:50	交流タイム（30分間） アピールタイム&各団体への「ほめ合戦！」
15:50 ～16:00	「いいね！」投票（付箋配布&投票、集計）
16:00 ～16:15	各賞発表（全ての発表団体に「〇〇賞」）
16:15 ～16:25	しずおか川自慢大賞の決定 ・投票結果発表・表彰 ふるがき賞 長澤賞 新人賞 しずおか川自慢大賞
16:25 ～16:30	記念撮影 ・閉会のあいさつ（総評）
16:30	閉会

発表団体

(発表順は当日抽選にて決定します)

No	団体名	河川名	テーマ
1	みずがき倶楽部	静岡の溪流、清流、山 (藁科川、大井川、伊豆 半島など)	「生きとし生けるもの」(その笑顔が地球を救う!)
2	しずおか探検隊	安倍川 藁科川	しずおか探検隊による 「木枯らしの森」と「薩摩土手」の紹介
3	川ガキ	静岡県下全川	やっぱり川がすき ～川オヤジの奮闘記～
4	防潮堤みらいランナーズ	浜松市沿岸域 防潮堤	”つくってまもる”インフラから、 活かしてまもり、つなぐ”インフラへ
5	いはらの川再生PJ会	二級河川 庵原川	「いはらの川再生プロジェクト～ふるさとのニホンウナギを救え! 庵原から日本、そして世界へ!」 石倉カゴでのニホンウナギと水生生物のモニタリング調査
6	仁杉・柴怒田ビオトープの会	仁杉・柴怒田 ビオトープ	ビオトープを通して、地元の自然を守ろう!
7	麻機遊水地柴揚げ漁保存会	巴川水系 麻機遊水地 第3工区	冬の沼遊び「柴揚げ漁」
8	株式会社自然回復	牧之原市の 河川・ため池 麻機遊水地 (巴川水系)	牧之原市で行う外来種対策と 静岡市に侵入したナガエツルノゲイトウ
9	ミズベリング今流美会	今ノ浦川	2023(令和5)年度行った地域住民と行政が連携した より良い河川空間となるための取り組みについて
10	浜名湖地域舟運都市構想研究会	都田川水系 浜名湖	浜名湖で舟に乗ろう(ミナトリング舟運体験)

当日 会場に来られない方のために、Youtube にてライブ配信いたします。

Youtube LIVE 配信名「第21回しずおか川自慢大賞」

<https://youtube.com/live/6zurwEWaODY>

第21回しずおか川自慢大賞 - YouTube



最終選考方法

① 川自慢大賞は、発表の内容を踏まえ、投票により決定します。

発表者を含む来場者、キャスト（運営スタッフ）が各3票を持ち、エールを贈りたい3団体に「いいね！」を投票します。

- ・発表や取り組みの内容がよかった。（きみどりの付箋）
- ・新しい発見があった。勉強になった。（みずいろの付箋）
- ・一緒に活動してみたい 参加してみたい。（ピンクの付箋）

エール数を集計し、最多得票獲得団体を川自慢大賞に決定します。

② 参加したすべての団体に、特徴を表す名称をつけて表彰します。

<川自慢大賞の視点>

応募団体（個人も含む）の活動の長所を評価し、短所は減点の対象としない。

項目	内容
保全・復元のための努力・研究	良い川を保全する努力または昔の良い川に復元するための努力
川と地域づくりの推進	地域の交流・連携、子供たちへの環境教育など川を活用した様々な精力的な活動
継続・継承による素敵な未来への展望	世代を超えて継承される継続的な活動など素敵な未来像を展望できる活動
生き生き、はつらつとした活動	子供、大人を問わず、生き生き、潑刺とした楽しい活動
ユニークな視点・斬新な発想	良い川づくり、川の活用において、ユニークな視点や斬新な着想・発想
プレゼンテーション その他	川自慢大賞の発表におけるプレゼンテーションの良いところ

特別賞の選考方法

① 『長澤賞』

対象：生き生き、ハツラツとした子供の活動（子供主体の団体が対象）

② 『ふるがき賞』




対象：童心を忘れない大人の活動（大人主体の団体が対象）

③ 『新人賞』

対象：今回、初参加の発表団体のこれからの活動の広がり期待するもの

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

エントリーNo.

ふりがな 河川名など	静岡県 の素敵な溪流や海 (藁科川、大井川、伊豆半島など)				
所在地	静岡県 静岡市				
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		みずがき倶楽部		
	住所	〒422-8071 静岡市 駿河区 豊原町 3-13-1			
	連絡先	TEL	090-4448-3259	FAX	なし
		E-mail	mizugakiandy3259@yahoo.co.jp		
		ホームページURL	みずがき倶楽部 で検索を		
		連絡者名	安藤 一整		
		TEL	090-4448-3259	FAX	
テーマ又は 事業名など	寸劇「生きとし生けるもの」 (その笑顔が地球を救う！)				
活動期間	2000年 ~ この笑顔が地球を救う！				
主なフィールド 該当箇所に○印	(川) / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河口・干潟 / その他 / 海外部門				
主な取り組み型 該当箇所に○印	(市民主導) / 学校主導 / パートナースhip / 行政主導 / その他 ()				
主な活動主体 該当箇所に○印	(子ども) / 大人 / 行政 / 専門家 / 企業 / その他 ()				
みんなに来てもらいた いイベント、活動	令和6年度みずがき倶楽部会員募集中 募集期間：毎年1月～3月20日 活動回数：1回/月(年12回)	令和6年度みずがき倶楽部会員募集中 ・小学生、中学生だけでも応募可能。 ・申込はホームページで！			
アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディーラフティング、カヌー、ウミガメの産卵調査など四季おりおりのプログラムで楽しく自然体験 ・公募により小・中学生誰でも参加可能 ・少年には少年にしかできない体験を！ ・危険は避けるのではなく正しく学び正しく対処！ ・自然の中で楽しかった原体験がやがて環境を守る力に！ 			 ♪アンディ♪	
活動紹介キーワード (5点まで)	(本物の自然体験) (命の尊さ) (子供の自主性) (思いやりと助け合い) (ボランティアによる運営)				
活動場所の見取図	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">でカヌー体験</div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">ボディーラフティング</div> 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者人数 (大人 6名・子供 24名) ・交通手段 (バス) 				

みずがき倶楽部



所在地	静岡市	この笑顔が地球を救う
団体名	みずがき倶楽部	エントリーNo

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	安倍川・藁科川 (安倍川水系)			
所在地	静岡県 静岡県(市)・町・村			
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		しずおか探検隊 (萩原利明)	
	連絡先	住所		
		TEL		FAX
		E-mail		
		ホームページURL		
		連絡者名		
		TEL		FAX
テーマ又は 事業名など	しずおか探検隊による「木枯らしの森」と「薩摩土手」の紹介			
活動期間	2023年12月～ 動画の公開を準備中			
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河口・干潟 / その他 / 海外部門			
主な取り組み型 該当箇所に○印	<input checked="" type="checkbox"/> 市民主導 / <input type="checkbox"/> 学校主導 / <input type="checkbox"/> パートナーシップ / <input type="checkbox"/> 行政主導 / その他 ()			
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / <input checked="" type="checkbox"/> 大人 / <input type="checkbox"/> 行政 / <input type="checkbox"/> 専門家 / <input type="checkbox"/> 企業 / その他 ()			
みんなに来てもらいたいイベント、活動	開催日 近日、「しずおか探検隊」のチャンネルを開設予定	イベント名、概要 YOU-TUBE動画「しずおか探検隊」(予定)		
アピールポイント	静岡県民だから知り得る「地元の良さ、情報」を県内外に発信することにより、地域振興に役立ちたいと考えています。 そのために、チャコと姫による「しずおか探検隊」を立ち上げ、その活動をYOU-TUBE動画として公開する予定であり、第一弾として「木枯らしの森(藁科川)」、第二弾として「薩摩土手(安倍川)」の動画を準備しています。 当日は、その準備状況等を報告したいと思います。どうぞ、よろしく、お願いいたします。			
“活動紹介”キーワード (5点まで)	(しずおか探検隊) () () () ()			
活動場所の見取図				
参加方法 該当箇所に○印	<input checked="" type="checkbox"/> 会場参加 ・ <input type="checkbox"/> オンライン参加			
発表者人数等	・発表者人数 (大人 1 名・子供 名) ・交通手段 ()			



ふりがな 河川名	(安倍川水系) あべかわ ・ わらしながわ 安倍川・藁科川	ポイントとなるキーワード (5点以内)
所在地	静岡県 静岡市	ふるさと愛、情報発信、調査、探検
応募者名 所属	しずおか探検隊	(記入不要) エントリーNo.

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	県下全 川 (川水系)				
所在地	静岡県 市・町・村				
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)	川ガキ 鈴木邦弘			
	連絡先	住所	〒422-8046 静岡市駿河区中島978-13		
		TEL	080-9286-4219	FAX	
		E-mail	kunihiro-suzuki@h4.dion.ne.jp		
		ホームページURL			
		連絡者名	鈴木邦弘		
		TEL	080-9286-4219	FAX	
テーマ又は 事業名など	やっぱり川がすき ～川オヤジの奮闘記～				
活動期間	S55年 ～ 小学1年生～ 40年間以上)				
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河口・干潟 / その他 / 海外部門				
主な取り組み型 該当箇所に○印	市民主導 / 学校主導 / パートナースhip / 行政主導 / その他 ()				
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / 大人 / 行政 / 専門家 / 企業 / その他 ()				
みんなに来てもらいた いイベント、活動	開催日	①2024年6月29日(土) ほか ②2024年8月18日(日)			
	イベント名、概要	①市民生きもの調査員養成講座(大人向け6回) ②「川の生きもの観察会」興津川保全市民会議 ともに、魚類採集と講話などです			
アピールポイント	<p>小学1年生で購入した淡水魚図鑑(1800円)、駿府城のお堀→藁科川で川ガキとして過ごした経験が、大学や仕事、人生にも大きく影響した。そして、15th大会で発表した川ウナギ研究は、河川や環境行政との協働に発展した。</p> <p>一方、プライベートでは子育てが一段落し、「時間、金、SNS」という強力な武器を手にした川オヤジは、趣味の淡水魚採集を再熱させ、そこには、新たな発見、新たな出会いがたくさんあった。そして、静岡の川を見つめ直すことにも繋がった。</p> <p>一人の川ガキが成熟し川オヤジとなって奮闘する様をお伝える。</p>				
活動紹介キーワード (5点まで)	(川ガキ) (行政との協働) (SNS) (全国展開) (淡水魚)				
活動場所の見取図	<p>主要フィールド(浜川、安倍川、河津川、興津川、勝間田川、仁科川、都田川ほか)</p> <p>→全国各地へ拡大中</p> <p>→静岡河川では、中流→河口方面へ範囲を拡大中</p>				
参加方法 該当箇所に○印	会場参加 ・ オンライン参加				
発表者人数等	<p>・発表者人数(大人 1名・子供 名)</p> <p>・交通手段(自転車)</p>				

やっぱり川が好き ～川オヤジの奮闘記～

趣味が高じて大学進学、そして静岡県の水産技術職員に



年齢	職種	業務内容
22歳～	浜名湖分場	ウナギ産卵海域調査、アユ資源研究
27歳～	県庁水産資源室	後継担当、漁業種更新、カワウ対策、KHV対策
31歳～	浜名湖分場	浜名湖アサリ資源管理
34歳～	富士養殖場	芦田アユ研究、磯津川アユ研究
36歳～		ニジマス養殖指導、内水資源調査指導、川ウナギ研究
46歳～	県庁水産振興課	研究普及業務とりまとめ、水産振興業務全般



河川行政との協働






環境行政との協働




週末はガサガサに没頭

子育てが一段落し、「時間、金、SNS」という強力な武器を手中に、川オヤジと化して、淡水魚採集（ガサガサ）は静岡県を飛び出した！そこには、新たな発見、新たな出会いがたくさんあった

	2022年	2023年	増減
都県数	10都県	12都県	+2都県
日数	57日間	66日間	+9日間
河川数	48河川	46河川	-2河川
魚類	31科 121種	39科 162種	+41種
甲殻類	7科 22種	12科 30種	+8種

インスタで拡がる世界



県内外の淡水魚情報を逐次発信！
1100投稿超え
フォロワー2000人突破！

フォローをお願いします。



@KUNIHIRO_SUZUKI_0904





県内での新魚種発見





他県を見てたら静岡県の川の魅力も再発見できた



ふりがな 河川名	県下全河 (浜川、安倍川、河津川、興津川、 勝間田川、仁科川、都田川水系等)	ポイントとなるキーワード（5点以内）
所在地	静岡県 静岡市	川ガキ、行政との協働、SNS、 全国展開、淡水魚
応募者名 所属	鈴木邦弘（個人）	（記入不要）エントリーNo.

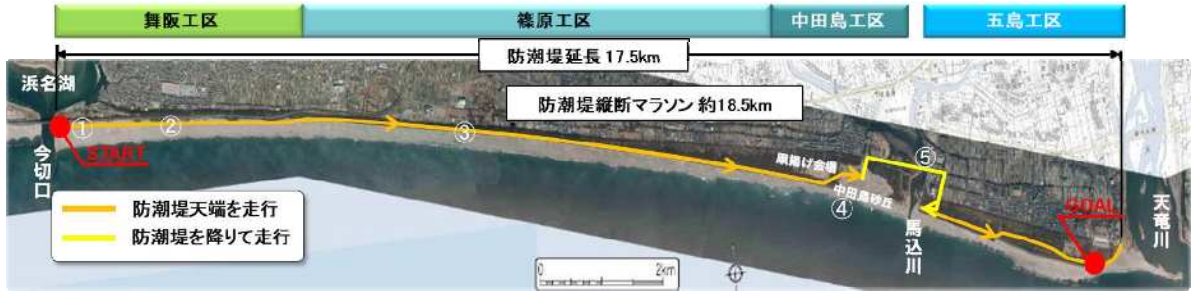
第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	はままつしえんがんいきほうちょうてい 浜松市沿岸域防潮堤			
所在地	静岡県 浜松市・町・村			
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		防潮堤みらいランナース	
	連絡先	住所	〒420-8601 静岡県葵区追手町9-6	
		TEL	054-221-3036	FAX
		E-mail	kasen@pref.shizuoka.lg.jp	
		ホームページURL		
		連絡者名	原田、今川	
		TEL	054-221-3036	FAX
テーマ又は 事業名など	” つくってまもる ” インフラから、” 活かしてまもり、つなぐ ” インフラへ			
活動期間	令和2年 ~			
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河口・干潟 / <u>その他</u> / 海外部門			
主な取り組み型 該当箇所に○印	市民主導 / 学校主導 / パートナースhip / <u>行政主導</u> / その他 ()			
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / 大人 / <u>行政</u> / 専門家 / 企業 / その他 ()			
みんなに来てもらいたいイベント、活動	開催日 毎年10月頃 毎年12月頃	イベント名、概要 みんなで守る防潮堤 in 中田島 防潮堤マラソン		
アピールポイント	令和2年3月に竣工した標高13m~15m、全体延長17.5kmの浜松市沿岸域防潮堤を「つくってまもる」だけではなく、「活かしてまもり、つなぐ」ことをモットーに、毎年12月にマラソン大会を開催しています。 浜名湖今切口をスタート地点に、松林や中田島砂丘を抜け、天竜川河口部までの約18.5kmを駆け抜けるこの大会では、参加者は息をのむような景色とともに、自分の限界に挑戦します。防潮堤の上を疾走するアドベンチャーは、まさに汗と感動が交差する特別な瞬間です。			
“活動紹介”キーワード (5点まで)	(健康増進) (シビックプライド) (新たな価値の創造) (後世への継承) ()			
活動場所の見取図				
参加方法 該当箇所に○印	<u>会場参加</u> • オンライン参加			
発表者人数等	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者人数 (大人 4名・子供 0名) ・交通手段 (公共交通機関) 			

浜松防潮堤マラソン

- ・ 標高 13m~15m、全体延長 L=17.5km の防潮堤が令和 2 年 3 月末に竣工しました。
- ・ 浜名湖今切口をスタート地点に、天竜川河口部までの約 18.5km を駆け抜けます。




～空から見た防潮堤～



ふりがな 河川名	はままつしえんがんいきぼうちょうてい 浜松市沿岸域防潮堤	ポイントとなるキーワード (5 点以内)
		健康増進 シビックプライド 新たな価値の創造 後世への継承
所在地	静岡県浜松市西区・南区	(記入不要) エントリーNo.
応募者名 所属	静岡県交通基盤部河川砂防局	

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	にきゅうかせんいはらがわ 二級河川庵原川		いはらがわすいけい (庵原川水系)		
所在地	静岡県		静岡市 清水区尾羽・横砂南 外		
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		いはらの川再生PJ会		
	連絡先	住所	〒424-0943 静岡市清水区港町1丁目6番4号 (株フタバコーケン内)		
		TEL	054-352-1116	FAX	054-352-4085
		E-mail	fushimi-1@futaba-k.co.jp		
		ホームページURL	ihara-river.suisan-shinkou.or.jp		
		連絡者名	伏見直基		
		TEL	080-6985-8742	FAX	054-352-4085
テーマ又は 事業名など	「いはらの川再生プロジェクト～ふるさとのニホンウナギを救え! 庵原から日本、そして世界へ!」 石倉カゴでのニホンウナギと水生生物のモニタリング調査				
活動期間	平成29年4月 ～ 令和5年11月				
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河○・干潟 / その他 / 海外部門				
主な取り組み型 該当箇所に○印	市民主導 / 学校主導 / パートナースhip / 行政主導 / その他 ()				
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / 大人 / 行政 / 専門家 / 企業 / その他 (高校生、大学生)				
みんなに来てもらいた いイベント、活動	開催日		イベント名、概要		
	年5～6回(日曜日) ※5月～11月		石倉カゴモニタリング調査(採捕生物のサイズや重さ、数を測定し記録、ウナギはタグを入れ 個体識別管理を実施)		
アピールポイント	<p>庵原川では河川工事が進み、治水上の安全は確保されつつありますが、一方生き物の棲む場所は減少していく傾向にあります。このため、静岡土木事務所に協力をいただき、ウナギとその餌生物の棲み処と洗掘防止や根固め機能を兼ね備えた『石倉カゴ』を設置しております。カゴ設置後のウナギ等の生息状況調査(モニタリング)やカゴ保全等(管理)を庵原地区の有志『いはらの川再生PJ会』で行っています。</p> <p>石倉カゴモニタリング調査では、採捕した水生生物の同定・測定を行い記録し、ウナギに関しては全長、体重、肛門胴囲長を測定し成長期の判別を行い記録し、個体識別用Pitタグを腹腔内に挿入を行い、その後再設置した石倉カゴに戻しています。次調査では採捕した各ウナギに対し標識識別用リーダーで標識挿入を判定し、再採捕の確認をします。</p> <p>会のメンバーは、地元庵原人の父ちゃんや子供達を中心に東海大学水棲研、常葉大学ピオ研・エデュ研、民間企業や専門家などで活動しています。ニホンウナギの保護再生活動を通じ、庵原川の環境保全や生物再生に寄与することで、庵原の優れた河川環境を次世代の子ども達に残していくこともできると思います。</p>				
活動紹介キーワード (5点まで)	(河川環境改善) (ウナギ保全対策) (市民科学) (産学官地域 協働) (石倉カゴ)				
活動場所の見取図	庵原川と山切川の合流点下流部昭代橋付近 及び 庵原川河口の一葉橋付近				
参加方法 該当箇所に○印	会場参加 ○ ・ オンライン参加				
発表者人数等	<ul style="list-style-type: none"> 発表者人数 (大人2～4名程度) 交通手段 (車、JR等) 				




伝統的蛇カゴ工法を応用高耐久性樹脂網を使用した『石倉カゴ』

庵原川では河川工事が進み、治水上の安全は確保されつつありますが、一方生き物の棲む場所は減少していく傾向にあります。このため、静岡土木事務所に協力をいただき、ウナギとその餌生物の棲み処と洗掘防止や根固め機能を兼ね備えた『石倉カゴ』を設置しております。カゴ設置後のウナギ等の生息状況調査（モニタリング）やカゴ保全等（管理）を庵原地区の有志『いはらの川再生PJ会』で行っています。石倉カゴモニタリング調査では、採捕した水生生物の同定・測定を行い記録し、ウナギに関しては全長、体重、肛門胴囲長を測定し成長期の判別を行い記録し、個体識別用 Pit タグを腹腔内に挿入を行い、その後再設置した石倉カゴに戻しています。次調査では採捕した各ウナギに対し標識識別用リーダーで標識挿入を判定し、再採捕の確認をします。会のメンバーは、地元庵原人の父ちゃんや子供達を中心に東海大水棲研、常葉大バイオ研・エデュ研、民間企業や専門家などで活動しています。ニホンウナギの保護再生活動を通じ、庵原川の環境保全や生物再生に寄与することで、庵原の優れた河川環境を次世代の子ども達に残していくこともできると思います。河川管理者である県が『石倉カゴ』を設置し、庵原川を取り巻く地域住民・小学生・中学生、大学や企業等と協働で行うこうした活動は、国交省 H29 年度全国多自然川づくり会議で全国ベスト 4 の優秀賞を受賞、第 17 回しずおか川自慢大賞で大賞を受賞、第 6 回清流の国ぎふづくり「自然共生」事例発表会で最優秀賞を受賞、国交省第 19 回中部の未来創造大賞で優秀賞を受賞し、H30 年度に静岡県静岡土木事務所とリバーフレンドシップ協定を結び、R 元年度には静岡市自然環境アドプトプログラムに認定されました。R 元年 10 月に第 12 回いい川・いい川づくりワークショップ in 滋賀・京都で参加発表し入選しました。静岡県県民だよりでも紹介され、県内外の様々な各団体様が庵原川の調査に見学参加されるなど、本会活動が他県でも注目されるようになってきました。R3 年度はコロナ渦の影響もあり、また出水の影響等もありましたが、計 4 回のモニタリング調査と 2 箇所のカゴ復旧作業、2 箇所草刈り作業を行い、調査時に河川清掃（ゴミ収集）を行いました。イベントや発表会等への参加は多くありませんでしたが、水産庁事業のウナギ生息環境改善支援事業で興津川漁協さんの石倉カゴ設置調査をお手伝いすることになりました。また、第 13 回いい川づくりワークショップ in 中部にモニタリング調査のオンライン中継で参加し、モニタリング調査の様子を全国に配信してもらいました。R4 年度は 9 月の台風の影響で被災を受け、春夏の 3 回しか活動できませんでした。まだ完全復旧まで時間がかかりますが、R5 年度もできるところから調査活動を実施しています。

ふりがな	いはらがわ	ポイントとなるキーワード（5 点以内）
河川名	二級河川庵原川（庵原川水系）	（河川環境改善）（ウナギ保全対策）（市民科学）（産学官地域 協働）（石倉カゴ）
所在地	静岡県静岡市清水区（庵原地区、袖師地区）	
応募者名	伏見直基	（記入不要）エントリーNo.
所属	いはらの川再生PJ会	

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

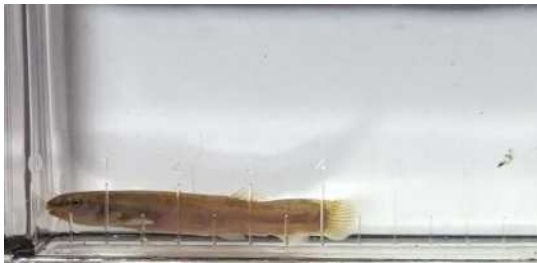
(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	仁杉・柴怒田ビオトープ (抜川水系)				
所在地	静岡県 御殿場市・町・村				
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)	仁杉・柴怒田ビオトープの会			
	連絡先	住所	〒412-0003 静岡県御殿場市柴怒田375		
		TEL	0550-89-0388	FAX	
		E-mail	haruto.fgo.fate.0113@gmail.com		
		ホームページURL			
		連絡者名	勝又 悠翔		
		TEL	080-9735-9190	FAX	
テーマ又は 事業名など	ビオトープを通して、地元の自然を守ろう！				
活動期間	2022年 ~				
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河口・干潟 / ○その他 / 海外部門				
主な取り組み型 該当箇所に○印	○市民主導 / 学校主導 / パートナースhip / 行政主導 / その他 ()				
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / ○大人 / 行政 / 専門家 / 企業 / その他 ()				
みんなに来てもら いたいイベント、活動	開催日	未定	イベント名、概要 第二回ビオトープエコアップ大作戦		
アピールポイント	私は今、新御殿場インターチェンジの近くにある仁杉・柴怒田ビオトープで活動しています。活動は主にビオトープの清掃、生態調査、イベントの企画などです。そして今回私がこのビオトープをアピールしたいポイントは、ビオトープないの自然の豊かさです。また絶滅危惧種のホトケドジョウが多数確認でき、繁殖も確認できているため、地元の中でもトップクラスの自然の豊かさだと思っております。				
“活動紹介”キーワ ード(5点まで)	(ビオトープ) (地域と協力して) (ホトケドジョウ) (地域開発と環境保全の両立) ()				
活動場所の見取図					
参加方法 該当箇所に○印	○会場参加 ・ オンライン参加				
発表者人数等	・発表者人数(大人1名・子供 名) ・交通手段(車)				

ビオトープを通して、地元の自然を守ろう！



ビオトープとは生物が生息できる空間のことで「生物の生息空間」と訳される。



ビオトープのアイドル！
絶滅危惧種のホトケドジョウ
可愛い顔と丸っこい体がチャームポイント



暖かくなると雑草や浮草の成長が早くなり、すぐにビオトープが埋め尽くされてしまう

そうなる前に

清掃をしてビオトープを守ることが大事！

また、近くに新御殿場インターチェンジが通っているため最近はポイ捨てが多くなってきている


だから

継続的にごみ拾いをするのが大切！

ふりがな 河川名	(抜川 水系) 仁杉・柴怒田ビオトープ	ポイントとなるキーワード (5点以内)
		ビオトープ
所在地	静岡県 御殿場市町村 静岡県御殿場市柴怒田 375	地域とともに ホトケドジョウ
応募者名 所属	勝又 悠翔 仁杉・柴怒田ビオトープの会	(記入不要) エントリーNo.

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	アサハタユウスイチダイ3コウク 麻機遊水地第3工区 (川水系)			
所在地	静岡県 静岡市・町・村			
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		麻機遊水地柴揚げ漁保存会	
	連絡先	住所	〒420-0922 静岡市葵区流通センター2-1 協同組合静岡流通センター事務局内	
		TEL	054-263-2000	FAX 054-263-2004
		E-mail	nigorisawa@shizuokaryutsu.or.jp	
		ホームページURL	http://www.shizuokaryutsu.or.jp	
		連絡者名	濁澤直也	
		TEL	090-4958-7928	FAX
テーマ又は 事業名など	冬の沼遊び「柴揚げ漁」			
活動期間	2015年 ~			
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / (湖沼) / ダム / 河口・干潟 / その他 / 海外部門			
主な取り組み型 該当箇所に○印	(市民主導) / 学校主導 / パートナースhip / 行政主導 / その他 ()			
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / (大人) / 行政 / 専門家 / 企業 / その他 ()			
みんなに来てもらいたいイベント、活動	開催日	イベント名、概要		
	毎年1月第3日曜日	柴揚げ漁		
アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●浅畑沼に古くから伝わる伝統漁、冬の風物詩 ●先代の保存会、南沼上柴揚げ漁保存会から数えると42年続いている ●漁具、船ともに先代の保存会から引き継ぐ ●何が獲れるかワクワクする ●獲れたらうれしい ●静岡市中心部から約5キロの場所で自然を満喫 ●毎年同じことの繰り返しだが飽きない 			
“活動紹介”キーワード (5点まで)	(地域連携) (大人の沼遊び) (フナ) (ふるまい) (伝統を引き継ぐ)			
活動場所の見取図				
参加方法 該当箇所に○印	(会場参加) (オンライン参加)			
発表者人数等	・発表者人数 (大人 2名・子供 名) ・交通手段 (車)			



ふりがな 河川名	(巴川水系) 麻機遊水地第3工区	ポイントとなるキーワード(5点以内)
所在地	静岡県 静岡市町村	地域連携 大人の沼遊び フナ ふるまい 伝統を引き継ぐ
応募者名 所属	濁澤直也 麻機遊水地柴揚げ漁保存会	(記入不要) エントリーNo.

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	マキノハラシ カセン イケ 牧之原市の河川・ため池 アサハタ ユウスイチ トモエガワ スイセイ 麻機遊水地 (巴川水系)			
所在地	静岡県 静岡(市)町・村			
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		株式会社自然回復	
	連絡先	住所	〒422-8063 静岡市駿河区馬淵4-16-50 桜ハイツ2-202	
		TEL	080-3386-6602	FAX
		E-mail	k-mine@shizenkaifuku.com	
		ホームページURL	https://shizenkaifuku.com/	
		連絡者名	三根佳奈子	
		TEL	同上	FAX
テーマ又は 事業名など	牧之原市で行う外来種対策と静岡市に侵入したナガエツルノゲイトウ			
活動期間	2017年 ~			
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河口・干潟 / その他 / 海外部門			
主な取り組み型 該当箇所に○印	市民主導 / 学校主導 / パートナースHIP / 行政主導 / その他 ()			
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / 大人 / 行政 / 専門家 / 企業 / その他 ()			
みんなに来てもらいた いイベント、活動	開催日	イベント名、概要		
	1~2か月に1回程度	牧之原いきもの調査隊		
アピールポイント	<p>【牧之原市の外来種対策】牧之原市では在来生態系を守るため、2017年からアカミミガメなどの外来種対策をはじめました。固有種ニホンイシガメと雑種をつくるクサガメの対策も先進的に始めています。最近の課題は「仲間づくり」。地域の自然をよくする仲間になってください！</p> <p>【特定外来生物ナガエツルノゲイトウを知ってほしい】麻機遊水地第3工区に侵入した地球上最悪の侵略的植物、ナガエツルノゲイトウ。どこが最悪なのか、放っておくとどんな困ったことが起こるのか？まずは知ってください！</p>			
“活動紹介”キーワ ード(5点まで)	(在来生態系を守る) (外来種対策) (アカミミガメ) (ナガエツルノゲイトウ) (仲間募集)			
活動場所の見取図	 			
参加方法 該当箇所に○印	会場参加 ・ オンライン参加			
発表者人数等	・発表者人数 (大人 1名・子供 名) ・交通手段 (自家用車)			

牧之原市で行う外来種対策

1 外来種アカミミガメのこまったところ



▲水草を大量にたべたり ▲在来種のすみかをうばったり ▲水路がつかまつたり

生態系にも私たちの暮らしにも悪影響が…

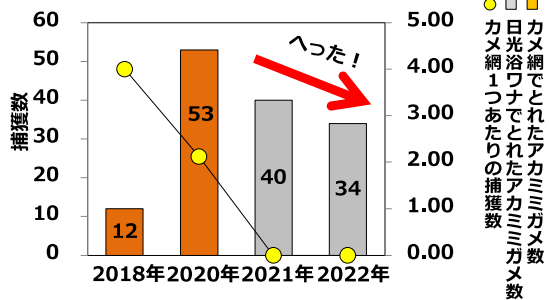
2 アカミミガメ対策の方法



▲いろいろなワナで、ひたすらつかまえる！

その他、クサガメ、ウシガエル、アメリカザリガニ等の外来種対策とニホンイシガメなど外来種保全のための調査もすすめています！

3 だんだん減ってきたアカミミガメ



4 アカミミガメ対策で在来水草出現！



でた！

シャジクモ イトモ類
絶滅危惧Ⅱ類↑

麻機遊水地に侵入した“地球上最悪の侵略的植物” ナガエツルノゲイトウ (通称ナガエ)

ナガエが広がると、なにが起きる？

◆お米やレンコンが…

ナガエは川や池だけでなく田んぼや畑でも元気に育ち、農薬や除草剤も効きにくいのが特徴です。田畑に侵入すると、栄養や日光を奪い合っており稲や作物の育ちが悪くなったり収穫できなくなります。麻機地区の栄養豊かな沼地で育つ特産品「あさはた蓮根」の収穫にも影響がでるかも



イネのすまみに生えるナガエ (写真：ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアルより引用)

◆世界遺産・三保の松原もナガエだらけに…！？

ナガエは麻機遊水地から下流に流れ、すでに海まで達していることが確認されています。ナガエは海水でも死滅しないので、ナガエを駆除せず放置すれば、いずれ群落が海まで流下し、そのまま海域を浮遊して、別の砂浜へ侵入する可能性があります。世界遺産・三保の松原の砂浜に侵入すれば、松原はどうなってしまうでしょう。



ナガエ対策には多くの方の協力が必要です。今後駆除活動などを行う計画ですので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします！

◆水辺の遊びができなくなる…！？

繁殖力の強いナガエは、水面をおおうように繁茂します。ナガエによって水面にフタがされることで魚釣りやカヌーなどの水遊びができなくなります。また水中に光が入らなくなるので、水質の悪化、水生生物や野鳥の減少などが引き起こされ、水辺を楽しむ機会が失われてしまいます。



水面をおおうナガエ

◆伝統行事にも影響が…

静岡県護国神社や静岡浅間神社などで行われる伝統的な行事「茅の輪くぐり」。行事の象徴でもある大きな輪っかは、麻機遊水地に生える植物「オギ」で作られています。麻機遊水地でナガエが広がると、オギなどの植物が育たなくなり、茅の輪がつかなくなるかも



写真：栗山由佳子氏・小池祥平氏提供

ふりがな 河川名	牧之原市の河川・ため池 静岡市・麻機遊水地(巴川水系)	ポイントとなるキーワード(5点以内) 在来生態系を守る・外来種対策
所在地	静岡県静岡市	アカミミガメ・ナガエツルノゲイトウ 仲間募集！
応募者名 所属	三根佳奈子 株式会社自然回復	(記入不要) エントリーNo.

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	にきゅうかせん いまのうらかわ 二級河川 今ノ浦川 (二級河川太田川水系)				
所在地	静岡県 磐田市・町・村				
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		ミスベリング今流美会		
	連絡先	住所	〒438-0086 静岡県磐田市見付2643番地3		
		TEL	090-5605-1588	FAX	0538-37-4990(勤務先)
		E-mail	motizuka-02@kyowaconsultant.co.jp		
		ホームページURL			
		連絡者名	持塚 和宏(事務局次長)		
		TEL	090-5605-1588	FAX	0538-37-4990(勤務先)
テーマ又は 事業名など	2023(令和5)年度行った地域住民と行政が連携したより良い河川空間となるための取り組みについて				
活動期間	2003年 ~				
主なフィールド 該当箇所に○印	川/用水路/湖沼/ダム/河口・干潟/その他/海外部門				
主な取り組み型 該当箇所に○印	市民主導/学校主導/パートナーシップ/行政主導/その他()				
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども/大人/行政/専門家/企業/その他()				
みんなに来てもらいたいイベント、活動	開催日		イベント名、概要		
	1) こいのぼり掲揚 2) 河津さくらまつり 3) 石組み試験施工とモニタリング		1) 4月下旬~5月上旬 2) 2月中旬 3) 不定期		
アピールポイント	見付地内の今ノ浦川は地域では「中川」と呼ばれ、見付の繁栄とともに共存していた川です。この中川をフィールドとして、河川美化活動も含めより良い河川空間となるための取り組みを河川管理者ほか行政と意見交換して学識者や企業との連携も図り実践し、清流に遊びその川との歴史を学ぶ中で地域の中に新たな交流を生み出すための活動を行っています。				
“活動紹介”キーワード (5点まで)	(川への愛着)(環境美化)(環境学習) (河川空間利用)(民官学の連携)				
活動場所の見取図					
参加方法 該当箇所に○印	会場参加 ・ オンライン参加				
発表者人数等	<ul style="list-style-type: none"> • 発表者人数(大人2名・子供一名) • 交通手段(自家用車) 				



ミズベリング今流美会




2023年度の活動の一部紹介

こいのぼりは磐田の名物



9月水辺で「カンパニー」したよ

てくてく太田川の取材あったよ



袋井土木事務所のリモコン草刈機を使って



カモから鶺鴒等を求めて一杯



日大の安田先生と袋井土木事務所の方々と一緒に石組み帯作業 石は重いのです

ふりがな 河川名	(二級河川太田川水系) にきゅうかせん いまのうらかわ 二級河川 今ノ浦川	ポイントとなるキーワード (5点以内)
		(川への愛着) (環境美化) (環境学習)
所在地	静岡県 磐田市	(河川空間利用) (民官学の連携)
応募者名 所属	ミズベリング今流美会	(記入不要) エントリーNo.

第21回 しずおか川自慢大賞 応募申込書

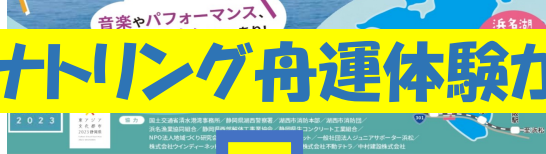
(記入不要)
エントリーNo.

ふりがな 河川名など	浜名湖 (都田川水系)			
所在地	静岡県 浜松市・湖西市			
応募者	団体名 (個人の場合は氏名)		浜名湖地域舟運都市構想研究会	
	連絡先	住所	〒430-0903 浜松市中央区助信町27-5	
		TEL	053-471-5800	FAX
		E-mail	matsuura@nakaken.co.jp	
		ホームページURL		
		連絡者名	松浦真人	
		TEL	053-417-5800	FAX
テーマ又は 事業名など	浜名湖で舟に乗ろう (ミナトリング舟運体験)			
活動期間	平成20年 ~			
主なフィールド 該当箇所に○印	川 / 用水路 / 湖沼 / ダム / 河口・干潟 / その他 / 海外部門			
主な取り組み型 該当箇所に○印	市民主導 / 学校主導 / パートナースhip / 行政主導 / その他 ()			
主な活動主体 該当箇所に○印	子ども / 大人 / 行政 / 専門家 / 企業 / その他 ()			
みんなに来てもらいた いイベント、活動	開催日		イベント名、概要	
	<p>浜名湖流域を中心に河川舟運(しゅううん)を基軸にしたまちづくりを研究しており、交通計画、観光、防災、環境、地域学習等で地域活性につなげたいと考えています。大きなターニングポイントとして、平成25年に浜名湖サービスエリアを活用した舟運事業の社会実験により、認知度も高まりました。近年は浜松土木事務所をはじめとした様々な団体機関とのコラボ事業により、各関係団体(行政、観光、漁業、運輸etc)とのネットワークにより地域振興に資する活動を続けています。</p>			
“活動紹介”キーワ ード(5点まで)	(舟運) (水辺の活用) (地域振興) (交通ネットワーク) (まちづくり)			
活動場所の見取図				
参加方法 該当箇所に○印	会場参加 ・ オンライン参加			
発表者人数等	・発表者人数(大人 名・子供 名) ・交通手段()			



浜名湖で舟に乗ろう！

～ミナトリング舟運体験から～



花博 20 周年を経て

舟運で浜名湖に賑わいを！

ふりがな 河川名	浜名湖（都田川水系）	ポイントとなるキーワード（5点以内）
所在地	浜松市・湖西市	<ul style="list-style-type: none"> ・舟運 ・水辺の活用 ・地域振興 ・交通ネットワーク ・まちづくり
応募者名 所属	松浦真人 浜名湖地域舟運都市構想研究会	(記入不要) エントリーNo.



「地域防災力の向上」をテーマに
災害のリスクを減らすシステムづくりに
取り組んでいます

リアルタイム情報収集システム(映像・センサー)
災害情報システム・セキュリティ対策



有限会社 アーク

〒410-0022 静岡県沼津市大岡2435-1
TEL 055-929-8000 FAX 055-929-8001

社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタント—人と地球の未来のために—

 いであ株式会社

環境創造研究所

—人と自然が調和した安全・安心で快適な環境の創造をめざして—

〒421-0212 静岡県焼津市利右衛門 1334-5
TEL054-622-9551(代表)

本社

〒154-8585 東京都世田谷区駒沢 3-15-1
TEL03-4544-7600(代表)
ホームページ <http://ideacon.jp/>



駿河湾の本物お魚図鑑

毎年夏休みに生き物観察や化学実験などの体験学習会
「なつやすみ！子ども環境塾」を開催しています。
今年の開催については下記 URL に掲載予定です。
<https://www.ideacon.co.jp/news/2023/>



自然・環境と調和する「安心」を提供いたします

株式会社 イワタ

〒424-0065
静岡県静岡市清水区長崎300番地
TEL 054-345-1172
・営業部・静岡営業所・浜松営業所・愛知営業所・大須工場
<http://www.iwata-kk.co.jp/lsp/>

スライトアザリ 鳳来Ⅱ (明度4.5)
(輝度の標準偏差 平均64)

スライトアザリ 天城 (明度5.0)
(輝度の標準偏差 平均43)



日本の伝統漁法、しぼあげ漁(麻機遊水地にて)

麻機遊水地保全活用推進協議会を応援しています。  facebookはこちら↑

その先にある笑顔をつくるために。

We walk together

昭和設計株式会社

建設コンサルタント・補償コンサルタント・測量調査・地質調査



本社 〒420-0006 静岡市葵区若松町 41 番地の 1
TEL (054) 252-1820 (代) FAX (054) 252-1840
E-mail info@shizuoka-showa.co.jp

営業所：富士市・袋井市・沼津市・焼津市・藤枝市・島田市・掛川市
磐田市・浜松市



HPはこちら↑

楽しく 元気な 街づくり!

信建工業株式会社
 本社・工場 / 静岡県静岡市葵区千代1丁目18番29号
 〒421-1212 TEL.054-276-2151 FAX.054-276-2154



詳しくはウェブサイトを見てね!




生物生息場形成用『石倉カゴ』

ポリエステルモノフィラメント亀甲網で造った**耐久性のある樹脂製カゴ**が、**金属と違い、10年20年にわたるウナギとの付き合いを可能にする**。伝統漁法である石倉漁と伝統土木工法である蛇カゴの長所を組み合わせ造った、**ウナギと餌生物の生息場所**。




特許出願済



石倉カゴの設置



↑石倉カゴを棲み処にし、捕獲されたウナギ40個体

製造・販売

FUTABA
株式会社フタバコーポレーション

〒424-0943 静岡県静岡市清水区港町1-6-4
 TEL.054-352-1116 FAX.054-352-4085
<http://www.futaba-k.co.jp>

MC防水ウォール

洪水被害からから**生命と財産**を守ります

安心・安全なまちづくりに貢献する




丸栄コンクリート工業株式会社

- 静岡支店 TEL <0537>72-2221
- 沼津営業所 TEL <055>926-3811
- 静岡営業所 TEL <054>287-5088
- 掛川営業所 TEL <0537>72-2221
- 浜松営業所 TEL <053>460-6661

協 賛

静岡県河川協会

**有限会社 アーク
いであ株式会社 環境創造研究所
株式会社 イワタ
昭和設計株式会社
信建工業株式会社
株式会社フタバコーケン
丸栄コンクリート工業株式会社**